

子ども学科 **3**つのポリシー

アドミッション・ポリシー

ヒューマニズムの精神に基づき社会に貢献する意思を持ち、子どもと、子どもを取り巻く環境、様々な問題や文化状況に関心があり、子どもの健やかな成長・発達と生活を支えることのできる専門性の修得を目指していること。

カリキュラム・ポリシー

子ども学科の専門科目では、子ども学の知識や技術を講義、演習の形で学習できるとともに、修得した能力を子どもの保育・教育・福祉の分野で活かせる科目を設置しています。

子どもを理解し、援助するための基礎となる科目を学んだうえで、それぞれの分野の発展科目としての専門基幹科目、子ども学科目、保育専門高度化科目、子ども福祉科目を積み上げて学習します。

大学での理論的な学びと各種実習での実践的な学びを往還的に深化させていきます。

ディプロマ・ポリシー

- 子ども学の専門的な知識・技術を身につける。
- 子ども学の知見に基づく自己の考えを持ち、子どもを取り巻く環境における様々な問題や状況に対して、歴史的・文化的・社会的背景を踏まえた学術的表現をすることができる。
- 子ども学の知見を活かして、保育者として子どもの健やかな成長を支えるうえでの課題を適切に捉え、様々な問題を学術的な技法で解決するための保育の高度化を図り、社会に還元することができる。